

第一章

ことはじめ 13

不勉強の誓い 14

舞台の上の動かぬひとひと 17

子方インパクト 24

装束のこと 26

ある日の「定家」 30

物語を手に入れる——詞章 33

聞こえてきた言葉 37

狂言師の活躍 40

ある日の「道成寺」 43

妄想劇場 48

神、男、女、狂、鬼 54

*番組の見かたと役柄 60 能舞台のあまし 62

第二章

物語の生まれたところ 63

『伊勢物語』 昔、男、初冠して…… 64

『源氏物語』 いづれの御時にか…… 69

『平家物語』 祇園精舎の鐘の聲…… 74

ふたりのヒロイン——逆髪と小町 80

新才能（一） 外国文学から 86

新才能（二） 国内の素材 91

第三章

お能の演じられる場所 99

能楽堂の松 100

雪国の能——黒川能 106

第四章

こんなときには、こんなお能 119

美しいお能を観たいとき 120

「羽衣」 121

幽玄を感じたいとき 125

「野宮」	126
キリリとした若武者に会いたいとき	130
「敦盛」	131
泣いてもよいとき	135
「藤戸」	136
社会について考えたいとき	140
「阿漕」	141
チャンバラ活劇を観たいとき	146
「烏帽子折」	147
子方の活躍を観たいとき	152
「望月」	154
作り物を観たいとき	158
「呉服」	160
渋いお能を観たいとき	164
「姨捨／伯母捨」	165

とにかく寝たくないとき	169
「邯鄲」	170
怖いお能を観たいとき	175
「鉄輪」	176
ワキ方の活躍を観たいとき	180
「張良」	181

おわりに

185